

令和6年度 シラバス

| 科目 | 単位数 | 学年 | | | | | |
|-----------------------|---|---|--|--|------|---|---|
| 保健 | 1 | 2 | | | | | |
| 教科書番号・教科書名 | | 副教材 | | | | | |
| 50 大修館 保体701 現代高等保健体育 | | 現代高等保健体育ノート | | | | | |
| 学習の目標 | 保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。 | | | | | | |
| 評価方法 | ①知識・技能 | ② 思考・判断・表現 | ③ 主体的に学習に取り組む態度 | | | | |
| | 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。 ・定期考査、知識小テスト | 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。 ・定期考査、課題レポート、授業プリント | 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。 ・学習状況(意欲、態度、グループ活動等)の観察、課題レポート、授業プリント | | | | |
| 学習計画及び評価方法 | | | | | | | |
| 学期 | 月 | 単元名 | 項目 | 学習活動と評価のポイント | 評価方法 | | |
| | | | | | ① | ② | ③ |
| 第1学期 | 4 | 生涯を通じる健康 | 1ライフステージと健康 2思春期と健康 3性意識と性行動の選択 | ・各ライフステージによって健康課題が変化することを具体的に説明している。 ・各ライフステージで活用できる社会からの支援について例をあげている。 ・思春期における体の変化を、女性と男性に分けて説明している。 ・思春期の心の発達にかかわって起こる健康問題について例をあげている。 ・性意識の男女差について具体的な例をあげて説明している。 ・性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげている。 | ○ | ○ | ○ |
| | | | 4妊娠・出産と健康 5避妊法と人工妊娠中絶 | ・妊娠・出産の過程における健康課題をあげ、年齢や生活習慣との関わりを含めて説明している。 ・妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスの例をあげている。 ・家族計画の意義と安全で確実な避妊法について説明している。 ・人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| | 6結婚生活と健康 7中高年期と健康 | | ・性機能の発達や健康に対する責任感、良好な人間関係など心身の発達が結婚生活の要件となることを説明している。 ・結婚生活を送るために必要な考え方や行動を互いの健康状態の把握、良好な生活習慣、良好な人間関係の面からあげている。 ・加齢にともなう心身の変化について、機能や形態の面から例をあげて説明している。 ・高齢社会に必要な社会的な取り組みについて、保健・医療・福祉の連携と総合的な対策などの例をあげて説明している。 | ○ | ○ | ○ | |
| | 7 | | 8働くことと健康 | ・働くことの意義と健康とのかかわりについて、ライフステージごとに説明している。 ・働き方や働く人の健康問題の変化について、具体例をあげて説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| | 9 | | 9労働災害と健康 10健康的な職業生活 | ・労働災害の種類とその原因について、労働中の事故と職業病からそれぞれ例をあげて説明している。 ・労働災害を防止するために必要なことを、安全管理と健康管理の面からあげている。 ・職場がおこなう健康に関する取り組みについて、メンタルヘルスケアやハラスメント対策の例をあげて説明している。 ・余暇を積極的にとることの意義について、生活の質の向上や健康の保持増進の面から説明している。 | ○ | ○ | ○ |

| | | | | | | | |
|------|----|--------------------|--|---|---|---|---|
| 第2学期 | 10 | 健康を支える環境づくり | 1大気汚染と健康 2水質汚濁, 土壌汚染と健康 | <ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染の原因と健康への影響について例をあげて説明している。 ・大気にかかわる地球規模の健康問題について, 酸性雨やオゾン層破壊などの例をあげて説明している。 ・水質汚濁, 土壌汚染の原因とその健康影響を説明している。 ・大気, 水, 土壌にまたがる複合的な環境汚染の発生のしくみについて説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| | 11 | | 3環境と健康にかかわる対策 4ごみの処理と上下水道の整備 5食品の安全性 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境汚染による健康被害を防ぐ方法について説明している。 ・産業廃棄物の処理について, 課題と対策を説明している。 ・ごみの処理の現状やその課題について説明している。 ・上下水道のしくみと健康にかかわる課題を説明している。 ・食品の安全性と健康とのかかわりについて説明している。 ・食品の安全性に関する今日的課題について, 食中毒, 食品添加物, 輸入食品, 食物アレルギーの面から説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| | 12 | | 6食品衛生にかかわる活動 7保健サービスとその活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について説明している。 ・食品の安全性を確保するための個人の役割について, 食品情報の活用や安全な食品の選択の面から説明している。 ・保健行政の役割について例をあげて説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| 第3学期 | 1 | | 8医療サービスとその活用 9医薬品の制度とその活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・わが国における医療保険のしくみについて説明している。 ・さまざまな医療機関の役割について説明している。 ・医薬品の種類と正しい使用法について説明している。 ・医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | | 10さまざまな保健活動や社会的対策 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際機関・民間機関などの保健活動について, 機関とその活動の例をあげて説明している。 ・行政機関による社会的対策について, 具体例をあげて説明している。 | ○ | ○ | ○ |
| | 3 | 11健康に関する環境づくりと社会参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康の保持増進のための環境づくりについて, ヘルスプロモーションの考え方に基づいて説明している。 ・環境づくりへの主体的な参加が自他の健康づくりにつながることを具体例をあげて説明している。 | ○ | ○ | ○ | |